

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴下さい。

記

- 1 . 講 師 東京歯科大学スポーツ歯学研究室
准教授 武田 友孝
- 2 . 演 題 エビデンスに基づいたマウスガードの設計・製作法
- 3 . 日 時 平成24年1月25日(水)
18時00分 ~ 20時00分
- 4 . 場 所 7号館(歯学部校舎棟)第3講義室
- 5 . 内 容

近年、スポーツ用マウスガード(MG)は徐々にではありますが、普及しているものと思われます。しかし、MGには様々なタイプがあり画一的な評価を下すことは危険です。実際MG使用中のスポーツ歯科的な問題は少なくありません。

今回は、市販タイプ、一般的なカスタムメイドタイプおよびより安全性の高いタイプ[ハード&スペースタイプ(内外層のEVA材にハード材を挿入し、かつMGと歯冠に若干の空隙を付与するタイプ)]、簡便・安価に安全性を高めることが可能な改良型一枚法のMGの特徴などについて、研究データを含めお話しするとともに、その製作法についてもお話しさせて頂きたいと思っております。

今回のお話がスポーツ歯科関連の外傷の軽減、減少のお役に少しでもたてれば幸いです。

連絡先 中禮(ちゅうれい)(スポーツ医歯学分野 内線5867)